

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば□にレマークを、OKでない場合は×マークを記入し、対象外の場合は－を記入する。

令和6年4月1日改訂
土木用(第3評定者)

別紙-3①

考査項目	a	a'	b	b'	c	d																											
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の5項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の4(4 ^注)項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3(3 ^注)項目が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b'(b~b' ^注)に該当しない。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準や規格値を満足せず、不適合に該当する。																											
<p>※ばらつきの判断は別紙-4参照 別紙-3の作成は別紙-5により行う。</p> <p>主たる工種 (1) _____ (2) _____ (3) _____</p> <p>ばらつき判断の可否 ・ばらつき判断できる ・ばらつき判断できない。(いずれかを○で囲む)</p> <p>注 測定結果の打点数が少なく、ばらつき判断できない場合は「評価対象項目」のみで評価するものとし、()内の評価項目の数で評価する。</p> <p>ばらつき判定 測定項目名()測定値数(点)・・① 規格値の50%以内の数(点)・・② ②/①= 割(8割以上が該当)</p> <p>" 80%以内の数(点)・・③ ③/①= 割(8割以上が該当)</p> <p>ばらつき判定結果 ・50%以内 ・80%以内 ・80%超 (いずれかを○で囲む)</p>																																	
<p>【評価対象項目】</p> <p>□ 1. 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図表を工夫し、作成されていることが確認できる。</p> <p>□ 2. 不可視部分の出来形が写真・資料等で的確に判断できる。</p> <p>□ 3. 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</p> <p>□ 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p>□ 5. 出来形管理図、出来形結果表が漏れなく作成されている。</p> <p>□ 6. □5.を満足し、竣工図及び出来形管理図表が検測値に差違なく、適正に作成されていることが確認できる。</p> <p>□ 7. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p>□ 8. その他(理由 _____)</p>																																	
<p>① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確認する管理体系である。</p> <p>④ その他は、1~7以外の項目で特に評価する場合などについて、独自に設定するものとする。</p>			<p>●判断基準</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつき判断できる</td> <td rowspan="2">ばらつき判断できない</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>50%以内</td> <td>80%以内</td> <td>80%超</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">評価項目数</td> <td>5項目以上</td> <td>a</td> <td rowspan="2">b</td> <td rowspan="4">c</td> <td rowspan="2">b</td> </tr> <tr> <td>4項目</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>3項目</td> <td>b'</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>2項目以下</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>						ばらつき判断できる			ばらつき判断できない			50%以内	80%以内	80%超	評価項目数	5項目以上	a	b	c	b	4項目	a'	3項目	b'	b'	b'	2項目以下	c	c	c
		ばらつき判断できる			ばらつき判断できない																												
		50%以内	80%以内	80%超																													
評価項目数	5項目以上	a	b	c	b																												
	4項目	a'																															
	3項目	b'	b'		b'																												
	2項目以下	c	c		c																												

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	工 種	a	a'	b	b'	c	d																														
3.出来形及び出来ばえ II.品質	管 布 工 事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。																														
【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> 1. 設計図書等で示す条件により締固めが実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 管の両側が均等に埋め戻されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 地盤面、基盤面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 管布設は（原則として）低位部から高位部へ向かって施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 管の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> 7. 付帯構造物（排気弁や仕切弁、マンホール等）の維持管理が容易になるように配慮し、適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. コンクリート付帯構造物にはクラックがない。 <input type="checkbox"/> 9. その他（理由： _____） ●判断基準																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">①当該「評価対象項目」のうち、 評対象外の項目は削除する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③評価値（ % ）＝該当項目数（ ） ／対象評価項目数（ ）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④なお、削除後の評価対象項目数が 2項目以下の場合はc評価とする。</td> </tr> </table>								①当該「評価対象項目」のうち、 評対象外の項目は削除する。	②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。	③評価値（ % ）＝該当項目数（ ） ／対象評価項目数（ ）	④なお、削除後の評価対象項目数が 2項目以下の場合はc評価とする。																										
①当該「評価対象項目」のうち、 評対象外の項目は削除する。																																					
②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。																																					
③評価値（ % ）＝該当項目数（ ） ／対象評価項目数（ ）																																					
④なお、削除後の評価対象項目数が 2項目以下の場合はc評価とする。																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで 判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評 価 値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>										ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評 価 値	90%以上	a	a'	b	a'	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評 価 値	90%以上	a	a'	b	a'																																
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b																																
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																					

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	工種	a	a'	b	b'	c	d
3.出来形及び出来ばえ II.品質	現場準備工事 ぼ 整 工	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。
		<p>【評価対象項目】 [区画整理工事] (整地工)</p> <input type="checkbox"/> 1. 地区内の地表水及び地下水を排除し良好な排水状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 表土扱いにあたり、雑物等が混入しないように実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 濁り等の防止に十分留意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 畦畔は、適正な土質を使用して十分に締め固められている。 <input type="checkbox"/> 5. その他（理由： ） <p>(道路工)</p> <input type="checkbox"/> 6. 道路築立にあたっては、泥濘化を防止し、締固めを十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 路床面が十分に不陸整正されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 路面の中央部が高く、横断勾配を取って施工されている。 <input type="checkbox"/> 9. 敷砂利材料の敷均しは、碎石の粒度の分離が無く敷厚が均一に仕上がっている。 <input type="checkbox"/> 10. その他（理由： ） <p>(用・排水路工)</p> <input type="checkbox"/> 11. 施工基面は、土質が適正か確認が出来て、かつ、良好な排水状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12. 埋戻しは、雑物等が混入せず、良好な（過湿・過乾燥・凍土状態でない）状態で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13. 付帯構造物（合流工、落差工等）は、現場に合わせて適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14. 水路の目地やマチ部の処理が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15. 二次製品の現場検収において、入出荷方法や製品状況をチェックしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 16. クラックがない。 <input type="checkbox"/> 17. その他（理由： ） <p>[暗渠排水・湧水処理工事]</p> <input type="checkbox"/> 18. 表土と基盤土の混合を防止していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 19. 被覆材の厚さを写真、資料等で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 20. 配管接合部において、確実に接合されていることが写真・資料等で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 21. 施工後に大幅に沈下しない状態（高含水土や凍土混入等でない）で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 22. 埋戻し後、田面の沈下やわだち、被覆材の散らばり等が少なくていねいに施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 23. 構造物（水閘部等）は、維持管理も容易になるよう考慮し適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 24. その他（理由： ）					
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（％）＝該当項目数（ ）／対象評価項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					
		次ページに続く					

3.出来形及び出来ばえ
II.品質

ほ場
整工 備事

[客土及び耕土搬入工事]

- 25. 石礫等の雑物が混入されていないことが確認できる。
- 26. 田面は、良好な排水状態で施工していることが確認できる。
- 27. 客土運搬量を、出来形のほかにその他資料（土取場の測量、運搬車両台数等）で確認できる。・・・[採取土の場合]
客土運搬量を、出来形のほかにその他資料（運搬車両台数等）で確認できる。・・・[購入土の場合]
- 28. 運搬道路の防塵や路面損傷防止等の対策をし、破損させた箇所は原形復旧している。
- 29. 公道運搬での交通安全対策や過積載についての自社の基準を設定・管理し、それを記録にとどめている
- 30. 気象条件に合わせて作業中止基準を自社で設定・管理し、それを記録にとどめている。
- 31. その他（理由： ）

[敷砂利工事] *敷砂利工事のみ適用

- 1. 路床面が十分に不陸整正されていることが確認できる。
- 2. 路面の中央部が高く、横断勾配を取って施工されている。
- 3. 敷砂利材料の敷均しは、碎石の粒度の分離が無く敷厚が均一に仕上がっている。
- 4. 敷砂利材料は鉄線等有害な異物の混入が少なくなるよう努力して施工していることが確認できる。
- 5. 路肩等に路面排水対策が自社の工夫により施工されている。
- 6. その他（理由： ）

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評 価 値	90%以上	a	a'	b	a'
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d																												
3.出来形及び出来ばえ II.品質	コンクリート二次製品水路工事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。																												
		【評価対象項目】 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 施工基面は、土質が適正であるか確認が出来て、かつ、良好な排水状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 埋戻しは、雑物等が混入せず、良好な（過湿・過乾燥・凍土状態でない）状態で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 水路の目的（用・排水、道路用等）を考慮して、配置や構造物とのすり付けなどが適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 水路の目地やマチ部は、水はねや水漏れが無いようにていねいに施工されている。 <input type="checkbox"/> 5. コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> 6. 二次製品の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 二次製品の現場検収において、入出荷方法や製品状況をチェックしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. クラックがない。 <input type="checkbox"/> 9. その他（理由：) <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	a'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b	60%以上75%未満	b	b'	c	b'	60%未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
		50%以下	80%以下	80%を超える																															
評価値	90%以上	a	a'	b	a'																														
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b																														
	60%以上75%未満	b	b'	c	b'																														
	60%未満	b'	c	c	c																														

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d																													
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	ため池 工事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。																													
		<p>【評価対象項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 盛立てにおいて、基礎処理（コンタクトクレイ等）や盛立て材料、盛立て方法が設計図書のとおり施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 表土はぎ取り及び段切り等が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 切土面等からの湧水処理を適切に処理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 施工基面及び法面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 気象条件を考慮した施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 構造物の基礎処理や埋戻しが設計図書のとおり行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶりは工事図面に示されたとおりに施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 完了後の土取場・土捨場の処理（均し状況、排水状況等）が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. その他（理由： _____） <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl;">評 価 値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評 価 値	90%以上	a	a'	b	a'	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'	60%未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
		50%以下	80%以下	80%を超える																																
評 価 値	90%以上	a	a'	b	a'																															
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b																															
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'																															
	60%未満	b'	c	c	c																															

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d																															
3.出来形及び出来ばえ II.品質	水路補修工事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。																															
		<p>【評価対象項目】 [共通]</p> <input type="checkbox"/> 1. 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ、現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 気象条件に応じた施工方法で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 部材の洗浄・下地処理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 養生の期間・現場条件が適切になされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. その他（理由： ）																																				
		<p>[開水路補修工]</p> <input type="checkbox"/> 7. 補修材が当該既設構造物へしっかり密着（規程の付着強度等をクリアされている）されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 目地の対策が適切に施工されていることが確認できる。					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ % ）＝該当項目数（ ） ／対象評価項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>																															
		<p>[管更正工]</p> <input type="checkbox"/> 9. 規定の厚さで施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10. 施工後の規定断面が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. 管更正材が当該既設構造物へしっかり密着（規定の付着強度等をクリアされている）されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12. 各種耐用試験結果（曲げ強度試験他）にクリアしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13. 曲線部の施工では弛みが無いことが確認できる。また、施工上、やむを得ない出来た弛みも適切な方法により対処したことが確認できる。																																				
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	a'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b	60%以上75%未満	b	b'	c	b'	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	a'																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	b'																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>																																				

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	管類布設工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 付属構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 3. 構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 5. 埋め戻しの状態が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	ほ場整備工事	●評価対象項目 【区画整理工事】※区画整理工として複合して評価が必要な場合に適用する <input type="checkbox"/> 1. 全体的な美観に優れている。 <input type="checkbox"/> 2. 整地工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 道路工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 水路工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 5. 構造物等の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 6. 構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 7. 地区外とのすり付けが良い 【暗渠排水工事・湧水処理工事】※暗渠排水工事を主体として評価する必要がある場合に適用する。 <input type="checkbox"/> 1. 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 埋め戻しの状態が良い。 <input type="checkbox"/> 3. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 暗渠排水の機能が発揮されている。 <input type="checkbox"/> 5. 構造物とのすりつけが良い。 【客土及び耕土搬入工事】※客土及び耕土搬入工事を主体として評価する必要がある場合に適用する。 <input type="checkbox"/> 1. 全体的な仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 耕作上支障ある雑物が表面にみられない。 <input type="checkbox"/> 3. 小運搬にあたって、基盤の過度のこね回しをしていない。 <input type="checkbox"/> 4. 運搬道路、進入路等の運搬後の後始末が良い。 <input type="checkbox"/> 5. 土取場の採取後の後始末が良い。[購入土は対象外] ※該当工種からの考査事項で考査し、最大考査事項は5項目とする。・・・採取土の場合 該当工種からの考査事項で考査し、最大考査事項は[4]項目とする。・・・購入土の場合 該当4[3]項目以上・・・a 該当3[2]項目・・・b 該当2[1]項目・・・c 該当1[0]項目以下・・・d 【敷砂利工事】※区画整理工事の中で道路工を主体として評価する必要がある場合に適用する。 <input type="checkbox"/> 1. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 敷砂利面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 細部まできめ細かく仕上げている。 <input type="checkbox"/> 4. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	コンクリート二次製品水路工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. コンクリート二次製品の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 2. コンクリート二次製品の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 法面、端部の埋め戻し等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4. クラックがない。 <input type="checkbox"/> 5. 附帯構造物とのすりつけがよい。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	ため池工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 土工の構造物へのすり付け等が良い。 <input type="checkbox"/> 3. 植生の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 4. コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 5. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	水路補修工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 2. きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 3. 既設構造物とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目以上・・・b 該当1項目以上・・・c 該当項目なし・・・d	
	上記以外の工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	多工種複合工事	※別紙-3 ㉕～別紙-3 ㉔の中から適宜様式を1種類選定して評価する。			